



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 藤澤洋二 幹事 小松献臣 会報委員長 城取健太 第2904回例会 2020.7.16 No.1564



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities

ソング それでこそロータリー

ビジター・ゲスト紹介

辰野ロータリークラブ 会長 伊澤秀之様
 // 幹事 丸田勝広様
 箕輪ロータリークラブ 会長 山本 勲様
 // 幹事 伊藤奈々子様
 // 小池俊仁様

会長 談話 藤澤洋二会長

今日は辰野 RC の伊澤会長様・丸田幹事様、箕輪 RC の山本会長様・伊藤幹事様が来訪されています。ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

昨日は、辰野 RC さんにはあたたかくお迎えいただき大変ありがとうございました。

明日は、箕輪 RC さんへご挨拶に訪問させていただきます。お世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

伊那 RC に入会させていただき 24 年がたち、気がつけば中堅どころの年齢となりました。今年には会長を仰せつかりました。どうぞご指導のほどよろしくお願い致します。

ロータリーには、40 代から 90 代までの大変幅広い年代また、様々な職業の素晴らしい会員がおられます。ロータリーに入会していなければお会いできなかった皆さん、大先輩から若い方のお話を聞くことができ、良い刺激を受けております。これからもロータリークラブの中で楽しく勉強していきたいと思っております。よろしくお祈り致します。

さて、7 月 4 日の第 2600 地区 第 1 回地区チーム会議に出席する機会をいただき、成田守夫ガバナーのお話を直接伺うことができました。RI 会長のテーマや『ロータリーを通してあなたの世界を拓けよう』という地区の方針をお話しされた後、ガバナー補佐の皆さんのお話にこやかに耳をかたむけ、「要は皆さんにロータリーを楽しんでいただきたいのです。」とおっしゃ

いました。各クラブに寄り添いながらリーダーシップを発揮されるあたたかい方だと思いました。ロータリーの友 7 月号の成田守夫ガバナーの紹介記事をぜひお読みください。

ご挨拶 辰野 RC 会長 伊澤秀之 様

年齢は 58 歳になります。辰野で寿司屋をやっております。2 年前に幹事としてお邪魔して以来です。

藤澤会長さんの奥さんは辰野の人で妹さんと同級生です。

辰野はこれまではホテル中心に進めていましたが、最近では日本の「ど真ん中」ということで力を入れています。去年は地区補助金に申請をして「ど真ん中」のところに立て看板を立てました。今年はそのところに行く、大城山の駐車場に山桜の植樹をすることになりました。今年 1 年よろしくお祈り致します。

辰野 RC 幹事 丸田勝広 様

ロータリー歴は 9 年目です。辰野は何分人数が少ないもので、こんな浅い経験でも幹事を務めるということになります。よろしくお祈り致します。

辰野の今年のテーマは、「多くの会員同士の交流を通じて、個々の可能性を高めよう。」です。そのテーマが達成できるように、会長の右腕となり、また、各委員会と会員の協力を得ながら、会がスムーズに運営できるように、頑張っていきたいと思っております。

箕輪 RC 会長 山本 勲 様

今年度、箕輪クラブは、「良き伝統と新しい技術の融合」というスローガンを掲げ、RI テーマの「ロータリーは機会の扉を開く」に沿って、三つの重点項目を定めました。

一つ目は会員同士のさらなる深い友好です。仕事や趣味に、今まで以上に深い友好を育てていきたい。

二つ目が、今までの新聞広告等を強化しつつ、SN



Sを利用した周知をしていきたいと思っております。すでに、SNS上でアップし始めましたが、これからどんどん拡散して、会員増強の一環に努めていきたいと思っております。

三つ目は、今年度会員増強目標は10名です。10名という人数は簡単な数字ではないと思っておりますので、もし、皆様の周りに箕輪クラブにご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひともご連絡いただければと思います。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

箕輪 RC 幹事 伊藤奈々子 様

私の父は伊藤豊武と申しまして、司法書士で、生前皆さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



私も司法書士の資格を取りまして、大学卒業後、父の司法書士事務所で4年間ほど働いてその後、ロースクールに進学して、弁護士資格を取得しました。2009年に夫と共に伊那市西町にアザレア法律事務所を開設して、現在11年目となります。

会長も私もロータリー歴がまだ短く、未熟な2人ですが、私たちなりに、しっかりロータリーと向き合って、努力して、多くのことを学び成長していきたいと思っておりますので、ご指導よろしくお願いいたします。



続いて、3月に入会された箕輪 RC 小池俊仁様ご自己紹介された。

幹事報告 別紙をご覧ください。



出席報告 会員数 53名 内出席免除 16名
長欠 0名 出席者 41名 事前メーキャップ 0名
出席率 82.00%

ニコニコボックス

藤澤洋二・小松献臣 辰野 RC 伊澤会長、丸田幹事、箕輪 RC 山本会長、伊藤幹事、小池会員、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごしください。

山本 勲様・伊藤奈々子様 今年度1年間宜しくお祈り致します。

塚越 寛 精米所が完成しました。

中曽根隆文 本日は卓話をします。宜しくお願いします。

竹腰哲夫 久しぶりの例会出席です。

小河節郎 6月末で長野県建築設計事務所協会会長を退任しました。4年間に渡り勤めました。唐澤洋祐・唐木 拓 伊那商工会議所青年部主催で8月1日に花火を上げます。募金のご協力ありがとうございました。

7月ゴルフコンペ上位入賞者 優勝 小河節郎、準優勝 下枝正一、第1位 平澤泰斗、第2位 笠井俊朗、第3位 竹腰哲夫
ゴルフ部は随時、入部者を募集しています。

第60期ラッキー賞年間最多賞 藤澤洋二・小松献臣・唐木 拓



会員卓話 中曽根隆文会員 演題 - 「私の履歴書」 -

昨年の4月、この伊那の地に赴任と同時に入会をさせていただきました。サラリーマンロータリアンとして栄えある当クラブに受け入れて頂き感謝申し上げます。

私は現在の千曲市、温泉の町旧上山田町出身です。初対面の方に自己紹介をしますと、よく群馬出身ですか？と聞かれましたが一切関係ありません。旧上山田町の力石という部落には「中曽根」という姓が20世帯ほどありまして、その中の1件でございます。ただルーツをたどればもしかしたらたどり着くかもしれませんが、中曽根という姓はのちにちょっとしたエピソードもお話しますが、私の大学生時代の前半は当時現職総理と同じ性という事で若干のメリットもありました。が、その大御所も逝去してしまった今は徐々にフェードアウトしていくのかなという寂しさもございます。

兄、妹の3人兄弟の真ん中でありまして、地元の小、中、高校を経て東京都内の大学に進みました。大学生活の4年間は仕送りもほぼゼロであったのでアルバイトに明け暮れる日々でありました。3年間は主に結婚式場でアルバイトをしていました。結婚式場といっても当時の防衛庁（現在は防衛省）職員共済組合直轄のホテルの宴会場で、土日祝祭日は結婚披露宴、平日は夕方からパーティなどで配膳をしておりました。特に授業には影



響なく大学もしっかり通っておりました。時給は今から30余年前で1200円貰っていましたので、当時してみれば良かったのかなと思います。

ある時自衛隊幹部の立食パーティを受け持ったことがありました。その時の来賓で来られていたのが当時の中曽根総理大臣、話冒頭に戻りますが、料理卓を担当していた私の名札を見て「君、中曽根って言うのか？」現職の総理大臣に声を掛けられとっても嬉しかった記憶がございます。

話は就職活動に飛びますが、現在私が勤務しております長野銀行は前身が長野県商工信用組合、長野相互銀行、そして平成元年2月に普通銀行への転換を果たし長野銀行の誕生となりました。私の就職活動はその普通銀行転換に魅力を感じつつ行ったものであります。就職活動を開始した昭和63年はバブル真っ盛り、バブルを顧みずと期間は確か1986年(昭和61年)12月から1991年(平成3年)2月までの4年3ヶ月の期間を指したと思います。皆様方も当時をご承知でしょうが、東京都のJR山手線の内側の土地価格で、アメリカ全土が買えるという試算結果が出たほど、日本の土地価格は高騰し、不動産のみならず株式などの資産価格も高騰化、預金金利も普通預金で2%定額預金では6%から7%ついていた、そんな時代でありました。当時の就職に関しても、空前の売り手市場、学生が会社を大いに選ぶ、そんな環境でした。そんな追い風の中ではあったのですが、私は次男の身でもあったという事で、東京で就職するか長野に戻るか大いに迷ったのですが、地元貢献したいとの思いで最初に内定を頂いた長野銀行に決めました。平成元年4月に入行、この年月は消費税3%もちょうどスタートした時期であったとも思います。現在入行しまして32年目を迎えております。

地元上山田戸倉支店を皮切りに、途中リース会社出向も経験しながら、平成20年4月に上諏訪支店にて支店長職を拝命致しました。以降佐久市の臼田支店、松本駅前支店、長野市内の芹田支店、須坂支店、そして現在の伊那支店でございます。今までの勤務地の最南端は上諏訪支店でありましたので、伊那は住むのも仕事をするのも初めてでありました。

そんな地縁、人縁も全く無い地だと思っていたのですが、私の家内を通じてなんですけれども、家内は今も昔も八十二銀行さんにお世話になっ

ておりまして、家内と仲の良い同期のご主人が八十二銀行伊那支店前支店長の馬場さんであったり、また、家内が職場でお世話になった上司の方が、伊那バス様にいらっしゃったりと、伊那に來ましてそのような人とのかかわりあい、接点に驚いたところがございます。

それからあつという間に1年が経過した訳ですが、これからさらに皆様方と懇意にとっていた矢先にコロナ禍でございます。

金融機関を取り巻く環境は、コロナ以前にも、人口減少や少子高齢化による営業基盤の縮小に加え、日本銀行によるマイナス金利政策の継続による収益環境の悪化や、異業種の参入による競争環境の激化等、厳しい状況が続いております。

また、人口減少や少子高齢化の進行は、中小企業を中心に後継者不足や従業員の人手不足による事業の休廃業が増加傾向にある等地域経済の活力低下が懸念されております。

加えて今回のコロナ禍に関しましては、全ての業種に影響が及んでおり、また、第2波、第3波が懸念される中、経済活動の縮小が懸念され、今後は7割経済として向き合っていかなければならない状況下になると思われま

す。そのような中、私ども長野銀行としましても中小企業と個人に寄り添う長野県の「マザーバンク」の実現に向けまして、課題解決型の総合金融サービス業へと進化し、コンサルティング営業の徹底により、地域経済の活性化に努めていくと共に、お客様の目線に立ちまして、金融仲介機能も発揮しながら、法人のお客様には本業の支援や経営改善支援、個人のお客様には資産形成支援等、課題解決支援を強化してまいります。

昔、ある雑誌に経営者の3Kという言葉が出ている雑誌を見たことがございました。この3Kとは「行動」「継続」「希望」です。私は会社を営んでいるわけではないですが、支店の責任者として行動は素早く、継続は力なり、苦しい時でも良い事は継続しよう、常に希望を持つことその希望を部下と共有しよう、を自分なりにモットーとし、地域の皆様方に寄り添い、地域金融機関としての役割を果たして参りたいと同時に、この素晴らしい地域を大いに盛り上げて行きたいと思っております。引き続き皆様方のご指導もまた宜しくお願い致します。